

**日本 GIF オンラインセミナー**  
**「リニア静岡問題」とは何か？大規模インフラ建設の落とし所を探る」**  
**実施報告書（概要版）**

公益財団法人日本グローバル・インフラストラクチャー研究財団

### セミナー開催概要

- 主 催：公益財団法人日本グローバル・インフラストラクチャー研究財団(日本 GIF)
- 日 時：2023年9月28日(木) 14:00～15:30
- 開催形式：Zoom を利用したオンライン形式（ウェビナー）
- 講演者：大坂 直樹 氏（株式会社東洋経済新報社編集局 記者）
- 司会者：坂本 晶子（日本 GIF 事務局長）

### 開催の趣旨

グローバル・インフラストラクチャーの建設時には、全てのステークホルダーから同意を得られないことがあるが、建設できない状態が続くと公共の利益を損なう可能性がある。

日本で発生している事象として、静岡県知事がリニア中央新幹線の静岡工区の着工を拒んでいる「リニア静岡問題」が挙げられる。静岡県知事は、最初は建設に反対しておらず、2014年にJR東海（リニア建設事業主体）が環境影響評価を実施した際には、結果を承認している。現状では、静岡県知事以外のリニア中央新幹線通過都県の知事は工事を認めていることから、なぜ静岡県が反対しているのかを把握し、国とJR東海ができることを今一度検討する必要がある。

今回のセミナーでは、「リニア静岡問題」を長く取材されてきた、東洋経済新報社の大坂直樹記者をお迎えし、各ステークホルダーの主張、議論の推移、現状の分析などを解説していただく。そして、大規模インフラ建設への教訓を得る。

### 講演要旨

リニア中央新幹線とは、超電導電磁石を利用したリニアモーターの技術により、最高時速500キロメートルを実現する新幹線のことである。これにより、東京～大阪の大動脈の二重化（事故や災害時の代替策）、時短化（現在の新幹線「のぞみ」では東京～大阪は約1時間半、リニアでは約1時間）、新幹線のダイヤの改善（のぞみ・ひかり・こだまの本数増加）が期待されている。ルートは決まっており、通過する各県に駅を配置する予定である。しかし、静岡県内は赤石山脈の奥深い場所への建設になるため、静岡県には駅を設置しない計画である。

赤石山脈を貫通する「南アルプストンネル」全長約25キロメートルのうち、静岡工区は大井川（第一級河川）の真下を通過する。また、両隣の工区と比較すると最も標高が高く、静岡工区の湧水が長野県と山梨県に流出すると想定されている。

2017年にJR東海と静岡県は工事の基本協定に大筋合意したが、その後静岡県知事が協

定の締結に反対。理由は、トンネル工事により大井川起源の湧水（毎秒 2.67 トン）が県外に流出することとされた。JR 東海は全量の湧水を大井川に戻すことを静岡県に表明したが、湧水に戻すための導水路トンネルや、ポンプアップ設備が整うまでの約 10 か月は全量に戻せないため、協議がこう着し、2027 年のリニア開業は事実上不可能となった。

その後、工事で生じる湧水量は、大井川の流量の 0.5%に過ぎず、季節間の変動幅に収まる程度であることが明らかにされた。環境保全に関する有識者会議は意見をまとめる時期に来ているが、県は議論の必要性を訴え、専門家会議を継続する意向を示している。

静岡県は、山梨県、長野県、静岡県の一部の地域が 2014 年にユネスコエコパークに登録されていることを挙げ、自然保護を主張している。また、静岡県が富士山静岡空港の利用者増を狙い期待していた、東海道新幹線の「富士山静岡空港駅」新設について、JR 東海は「隣駅（掛川駅）と近すぎる」としており、否定的である。このため静岡県はリニアの建設に反対するようになったと考えられる。

リニアは民間企業によるプロジェクトであるため、最も低額で実現できる直線ルートが採用されたと考えられる。国が主導するプロジェクトであれば、より問題の少ないルートを選べた可能性がある。また、静岡県はもっと早い段階で環境影響評価について意見すべきだった。さらに、大井川流域の利水者への JR 東海からの説明が不足していた。はじめに丁寧な説明をしていれば、議論がスムーズに進んでいたかもしれない。これらを本問題から得られる教訓として、今後の大規模インフラ建設時に必要な配慮として認識する必要がある。

## 質疑応答

トンネル工事による大井川の湧水流出問題、本問題に関して国が介入することで解消できる可能性、静岡県民の意見、日本のリニア建設技術の輸出可能性などについて、質疑応答が行われた。

## アンケート・感想

参加者に対し、セミナー終了時にアンケートを表示し回答を依頼した。セミナーを知った経緯、セミナーの中で特に関心を持ったセクション、感想、要望等、貴重な意見を得た。

以 上